平成25年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年８月９日

上場会社名　　株式会社　ムサシ　　上場取引所　大
コード番号　　7521　　ＵＲＬ　http://www.musashinet.co.jp
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）小林　厚一
問合せ先責任者　（役職名）常務取締役財務部長　　（氏名）青坂　修司　　ＴＥＬ　03-3546-7710

四半期報告書提出予定日　　平成24年８月10日　　配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無：　無
四半期決算説明会開催の有無　　：　無

（百万円未満切捨て）

１．平成25年３月期第１四半期の連結業績（平成24年４月１日～平成24年６月30日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第１四半期	8,008	△13.5	△78	－	△49	－	△370	－
24年３月期第１四半期	9,262	△9.2	382	△17.2	428	△16.5	206	△8.1

（注）包括利益　25年３月期第１四半期　△407百万円　（－%）　24年３月期第１四半期　211百万円　（42.8%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年３月期第１四半期	△46.65	－
24年３月期第１四半期	25.97	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年３月期第１四半期	37,704	23,169	61.5
24年３月期	39,198	23,656	60.4

（参考）自己資本　　25年３月期第１四半期　　23,169百万円　　24年３月期　　23,656百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年３月期	－	10.00	－	10.00	20.00
25年３月期	－				
25年３月期（予想）		10.00	－	10.00	20.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

（%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期（累計）	19,880	4.8	398	△30.5	451	△28.6	△38	－	△4.78
通期	40,974	7.5	984	23.8	1,061	19.2	358	△7.7	45.07

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　有
連結業績予想の修正については、本日（平成24年８月９日）公表いたしました「特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：有
② ①以外の会計方針の変更　：無
③ 会計上の見積りの変更　：有
④ 修正再表示　：無

（注）「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の５に該当するものであります。詳細は、添付資料P.３「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

（４）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期１Ｑ	7,950,000株	24年３月期	7,950,000株
② 期末自己株式数	25年３月期１Ｑ	6,003株	24年３月期	6,003株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年３月期１Ｑ	7,943,997株	24年３月期１Ｑ	7,944,196株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料Ｐ．２「１．当四半期決算に関する定性的情報（3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧下さい。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．継続企業の前提に関する重要事象等 …… 3
４．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 7
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 7
（５）セグメント情報等 …… 7
（６）重要な後発事象 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等による緩やかな景気回復傾向が見られる一方、欧州の債務問題や新興国を含む世界経済の減速懸念、長期化する円高など景気の下振れリスクを抱え、依然として先行き不透明な状況が続いています。

このような状況のもと、当社グループの各セグメントの概況は以下の通りであります。

（情報・印刷・産業システム機材）

情報システム機材は、文書のデジタル化業務の受注が、単価下落と予算の執行遅延の影響を受け低調に推移したほか、スキャナーなどドキュメントの電子化機器の販売も落ち込みました。

印刷システム機材は、印刷需要が冷え込む厳しい環境の中、デジタル印刷機器・材料の販売ともに概ね順調に推移いたしました。

（金融汎用・選挙システム機材）

金融汎用システム機材は、セキュリティ機器の販売は順調に推移しましたが、金融機関等における機器の更新需要が回復しなかったため貨幣処理機器の販売が落ち込みました。

選挙システム機材は、地方選挙向けに投票用紙読み取り分類機の販売は順調でしたが、全体的には若干低調に推移いたしました。

（紙・紙加工品）

紙・紙加工品は、チラシ・カタログなどの需要低迷の影響により印刷用紙の販売が若干落ち込んだものの、感光材料用の特殊包装紙や紙器用板紙の販売が伸長したため、概ね順調に推移いたしました。

（その他）

不動産賃貸業等は、堅調に推移いたしました。

この結果、当第１四半期連結累計期間の業績は売上高80億８百万円（前年同四半期比13.5％減）、営業損失78百万円（前年同四半期は営業利益３億82百万円）、経常損失49百万円（前年同四半期は経常利益４億28百万円）となりましたが、「その他」セグメントにおいて固定資産の減損損失２億47百万円を特別損失として計上したため、四半期純損失は３億70百万円（前年同四半期は四半期純利益２億６百万円）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

当第１四半期連結会計期間末における流動資産は275億37百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億45百万円減少いたしました。減少の主な要因は、受取手形及び売掛金の減少（13億25百万円）、有価証券の減少（２億99百万円）及び流動資産の「その他」の減少（２億円）、増加の主な要因は、現金及び預金の増加（４億８百万円）及び棚卸資産の増加（２億65百万円）であります。固定資産は、101億67百万円となり、前連結会計年度末に比べ３億47百万円減少いたしました。減少の主な要因は、減損損失に伴う土地の減少（２億47百万円）であります。

この結果、総資産は、377億４百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億93百万円減少いたしました。

（負債）

当第１四半期連結会計期間末における流動負債は123億75百万円となり、前連結会計年度末に比べ９億77百万円減少いたしました。減少の主な要因は、支払手形及び買掛金の減少（８億70百万円）であります。固定負債は21億60百万円となり、前連結会計年度末に比べ29百万円減少いたしました。減少の主な要因は、固定負債の「その他」の減少（28百万円）であります。

この結果、負債合計は、145億35百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億６百万円減少いたしました。

（純資産）

当第１四半期連結会計期間末における純資産合計は231億69百万円となり、前連結会計年度末に比べ４億86百万円減少いたしました。これは主に四半期純損失３億70百万円及び剰余金の配当79百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は61.5％（前連結会計年度末は60.4％）となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、当第１四半期連結累計期間において減損損失等の特別損失を計上することとなったため、第２四半期連結累計期間及び通期の業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（平成24年８月９日）公表いたしました、「特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第１四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失はそれぞれ２百万円減少しております。

３．継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,343	14,751
受取手形及び売掛金	11,388	10,062
有価証券	299	―
商品及び製品	1,509	1,676
仕掛品	79	61
原材料及び貯蔵品	288	404
その他	823	623
貸倒引当金	△48	△43
流動資産合計	28,683	27,537
固定資産		
有形固定資産	3,782	3,577
無形固定資産	136	125
投資その他の資産	6,595	6,464
固定資産合計	10,514	10,167
資産合計	39,198	37,704
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,359	7,488
短期借入金	3,532	3,532
未払法人税等	47	20
賞与引当金	406	196
製品保証引当金	150	150
その他	857	986
流動負債合計	13,352	12,375
固定負債		
退職給付引当金	211	193
役員退職慰労引当金	863	880
その他	1,114	1,085
固定負債合計	2,189	2,160
負債合計	15,542	14,535
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,208	1,208
資本剰余金	2,005	2,005
利益剰余金	20,418	19,968
自己株式	△8	△8
株主資本合計	23,624	23,174
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32	△4
その他の包括利益累計額合計	32	△4
純資産合計	23,656	23,169
負債純資産合計	39,198	37,704

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
売上高	9,262	8,008
売上原価	7,226	6,472
売上総利益	2,036	1,536
販売費及び一般管理費	1,653	1,615
営業利益又は営業損失（△）	382	△78
営業外収益		
受取利息	14	12
受取配当金	24	19
持分法による投資利益	0	－
貸倒引当金戻入額	－	5
その他	16	15
営業外収益合計	56	53
営業外費用		
支払利息	9	9
持分法による投資損失	－	11
その他	0	2
営業外費用合計	10	23
経常利益又は経常損失（△）	428	△49
特別損失		
固定資産除却損	－	0
投資有価証券評価損	4	37
会員権売却損	0	－
会員権評価損	5	3
減損損失	－	247
特別損失合計	10	288
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	418	△337
法人税、住民税及び事業税	77	23
法人税等調整額	135	8
法人税等合計	212	32
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	206	△370
四半期純利益又は四半期純損失（△）	206	△370

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	206	△370
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4	△35
持分法適用会社に対する持分相当額	0	△0
その他の包括利益合計	4	△36
四半期包括利益	211	△407
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	211	△407

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（５）セグメント情報等
Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自平成23年４月１日　至平成23年６月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	情報・印刷・産業システム機材	金融汎用・選挙システム機材	紙・紙加工品	その他	合計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	5,911	1,686	1,607	57	9,262	－	9,262
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	0	－	0	66	67	△67	－
計	5,912	1,686	1,607	123	9,330	△67	9,262
セグメント利益又は損失（△）	△11	360	△6	39	381	0	382

（注）１．　セグメント間取引消去であります。
２．　セグメント利益又は損失の金額の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自平成24年４月１日　至平成24年６月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	情報・印刷・産業システム機材	金融汎用・選挙システム機材	紙・紙加工品	その他	合計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	5,602	745	1,603	57	8,008	－	8,008
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	0	－	－	63	64	△64	－
計	5,602	745	1,603	121	8,072	△64	8,008
セグメント利益又は損失（△）	26	△147	0	41	△79	0	△78

（注）１．　セグメント間取引消去であります。
２．　セグメント利益又は損失の金額の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
（固定資産に係る重要な減損損失）
「その他」セグメントにおいて賃貸駐車場（土地）について、地価の下落により減損の兆候が認められたため、当該土地に係る回収可能性を検討した結果、当第１四半期連結累計期間において減損損失を特別損失として247百万円計上しております。

（６）重要な後発事象

該当事項はありません。